

本を片手に、まちの“いま”を探る— 第2回

# 『困ってるひと』<sup>(TOT)</sup>

## まちの読書会

— 日 時 2012年 **12** 月 **15** 日 (土)  
15:00~17:00

- 場 所 場とつながりの研究センター ほんまち事務所
- 対 象 どなたでもお気軽にご参加ください。先着 15 名
- 参加費 500 円(お茶菓子つき)  
※各自書籍をご準備いただき、事前に一読してきてください。
- 申し込み方法 ①お名前、②ご連絡先、を記入の上、  
12月13日(木)までにお申し込みください。



NPO 法人  
場とつながりの研究センター

〒669-1533 兵庫県三田市三田町 29-14 (旧ヨネダ洋品店)

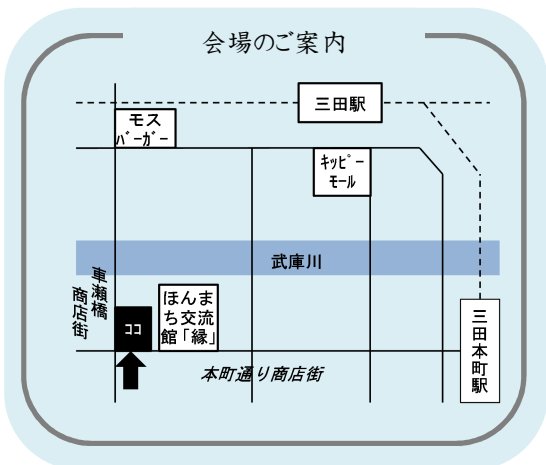
Tel 079-553-2521 / 090-6505-1935(担当:大島)

Fax 079-553-2522

Email info@batotsunagari.net

ホームページ <http://www.batotsunagari.net>

### ☆三田駅・三田本町駅より徒歩8分☆



※駐車スペースが数台ありますので、車でお越しの方は必ず事前にご一報ください。「旧九鬼家住宅資料館」前のコインパーキング(徒歩5分、1日最大400円)に停めるか、公共交通機関をご利用のうえ、お越し下さい。

著 者: 大野更紗  
 出版社: ポプラ社  
 出版年: 2012年6月  
 価 格: 672 円  
 ISBN-10:  
 4591130215

「ビルマ難民」を研究していた大学院生女子が、ある日突然、原因不明の難病を発症。自らが「難民」となり、日本社会をサバイブするはめになる—

たくさんの絶望や落胆をはねのけて、自分の立てた目標に向かっていくパワ—は、どこから出てくるのでしょうか? コーモアな文章から「生きる力」と「まちの課題」を考えます。

